

平成29年度

生駒市水道事業会計予算に関する説明書

# 平成29年度 生駒市水道事業会計予算実施計画

## 1 収益的収入及び支出

### 収 入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
1 事業収益			2,968,675		
	1 営業収益		2,493,415		
		1 給 水 収 益	2,433,635	水道料金	
		2 受託工事収益	32,626	消火栓修繕等受託工事収益	
		3 その他営業収益	27,154	下水道使用料収納等受託料等	
	2 営業外収益			475,060	
		1 受 取 利 息	5,659	預金利息	
		2 長期前受金戻入	399,870		
		3 給水分担金	56,570		
		4 雑 収 益	95		
		5 小水力発電収益	12,866	売電収益	
3 特別利益			200		
	1 過年度損益修正益	200			

### 支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 事業費用			2,756,475	
	1 営業費用		2,686,263	
		1 原水及び浄水費	1,462,992	給 料
	職 員 手 当 等			7,482
	賞与引当金繰入額			2,361
	法 定 福 利 費			4,521
	旅 費			119
	被 服 費			159
	備 消 耗 品 費			12,554
	燃 料 費			23
	印 刷 製 本 費			5
	通 信 運 搬 費			5,830
	委 託 料			161,221
	手 数 料	4,347		

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
				賃借料 716 修繕費 14,500 動力費 185,059 受水費 1,026,356 材料費 50 薬品費 2,802 負担金 2,614 工事請負費 16,800
		2 配水及び給水費	264,418	給料 55,613 職員手当等 24,151 賞与引当金繰入額 8,121 法定福利費 16,230 賃金 1,668 旅費 240 被服費 451 備消耗品費 1,831 光熱水費 472 委託料 16,131 手数料 41 賃借料 2,491 修繕費 73,077 動力費 29,370 材料費 3,416 研修費 226 路面復旧費 30,839 工事請負費 50
		3 受託工事費	14,198	備消耗品費 52 印刷製本費 41 修繕費 2,272 材料費 1,910 工事請負費 9,923
		4 総 係 費	236,035	給料 72,979 職員手当等 35,052 賞与引当金繰入額 11,960 法定福利費 22,001 賃金 2,292 旅費 293 被服費 211 備消耗品費 3,510 燃料費 1,489 光熱水費 120 印刷製本費 2,530 通信運搬費 7,046 委託料 53,556 手数料 4,047 賃借料 1,496 修繕費 3,205

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
				研 修 費 327 負 担 金 1,174 保 險 料 1,963 公 課 費 364 退 職 給 与 基 金 9,330 積 立 負 担 金 貸倒引当金繰入額 1,090
		5 減 価 償 却 費	684,135	有 形 固 定 資 産 683,488 減 価 償 却 費 無 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費 647
		6 資 産 減 耗 費	24,485	固 定 資 産 除 却 費 24,475 たな卸資産減耗費 10
	2 営業外費用		28,212	
		1 支 払 利 息	1,266	
		2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	19,563	
		3 小 水 力 発 電 費	7,383	修 繕 費 1,910 減 価 償 却 費 5,473
	3 特別損失		2,000	
		1 過年度損益修正損	2,000	
	4 予 備 費		40,000	
		1 予 備 費	40,000	

2 資本的收入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的 収 入			129,331	
	1 寄 附 金		16,245	
		1 寄 附 金	16,245	施設整備協力金
	2 納 付 金		91,700	
		1 新設改良施設 工事納付金	91,700	
	3 負 担 金		2,530	
		1 他会計負担金	2,530	消火栓新設・改良に伴う負担金
	4 分 担 金		18,856	
1 給水分担金		18,856		

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的 支 出			1,004,974	
	1 建設改良費		969,492	
		1 新設改良費		948,915
			職員手当等 22,135	
			賞与引当金繰入額 7,435	
	法定福利費 13,117			
	委託料 57,161			
	工事請負費 804,436			
	用地費 100			
	工事負担金 2,000			
	2 固定資産購入費		20,577	車両運搬具購入費 3,500
				器具備品購入費 999
				水道メーター 購 入 費 13,278
				ポンプ設備購入費 2,800

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
	2 企業債償還金		14,482	
		1 企業債償還金	14,482	企業債償還元金
	3 還 付 金		1,000	
		1 還 付 金	1,000	
	4 予 備 費		20,000	
		1 予 備 費	20,000	

## 平成29年度 生駒市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位 千円)

### 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	207,234
減価償却費	689,608
固定資産除却費	24,475
賞与引当金の増減額 (△は減少)	242
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△130
長期前受金戻入額	△399,870
受取利息及び配当金	△5,659
支払利息	1,266
未収金の増減額 (△は増加)	132
未払金の増減額 (△は減少)	1,475
その他流動負債の増減額 (△は減少)	2,459
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,231
<hr/>	
小計	516,001
利息及び配当金の受取額	5,659
利息の支払額	△1,266
<hr/>	
業務活動によるキャッシュ・フロー	520,394

### 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△895,154
無形固定資産の取得による支出	△9,778
補助金、寄附金等による収入	126,935
<hr/>	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△777,997

### 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△14,482
<hr/>	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,482
資金増減額	△272,085
資金期首残高	4,605,336
<hr/>	
資金期末残高	4,333,251

給 与 費 明 細 書

1 総 括

区 分		職 員 数		給 与 費			法 定 福 利 費	合 計
		特別職 (人)	一般職 (人)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	損益勘定 支弁職員	1	( 9 ) 27	144,065	83,710	227,775	45,949	273,724
	資本勘定 支弁職員	0	( 0 ) 9	42,531	27,658	70,189	14,249	84,438
	合 計	1	( 9 ) 36	186,596	111,368	297,964	60,198	358,162
前 年 度	損益勘定 支弁職員	1	( 8 ) 28	151,221	83,481	234,702	44,930	279,632
	資本勘定 支弁職員	0	( 0 ) 8	39,515	25,904	65,419	13,503	78,922
	合 計	1	( 8 ) 36	190,736	109,385	300,121	58,433	358,554
比 較	損益勘定 支弁職員	0	( 1 ) △ 1	△ 7,156	229	△ 6,927	1,019	△ 5,908
	資本勘定 支弁職員	0	( 0 ) 1	3,016	1,754	4,770	746	5,516
	合 計	0	( 1 ) 0	△ 4,140	1,983	△ 2,157	1,765	△ 392

\* ( ) 内は短時間勤務職員数を外書しています。

手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	管理職 手 当 (千円)	地域手当 (千円)	特殊勤務 手 当 (千円)	時 間 外 勤 務 手 当 (千円)	通勤手当 (千円)	住居手当 (千円)	
	本年度	5,544	6,060	11,894	0	4,440	4,399	2,388	
	前年度	5,256	4,920	12,069	0	4,884	4,824	1,296	
	比 較	288	1,140	△ 175	0	△ 444	△ 425	1,092	
	区分	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)						
	本年度	48,327	28,316						
	前年度	49,280	26,856						
比 較	△ 953	1,460							



## 2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説 明	備 考
給 料	△ 4,140	給与改定に伴う増減分	14	給与改定に伴う増加分	給与の改定率 0.2%
		昇給に伴う増加分	1,394	昇給に伴う増加分	平均昇給率 1.0%
		その他の増減分	△5,548	人事異動等に伴う減少分	職員数の状況 本年度 36人 前年度 36人
手 当	1,983	制度改正に伴う増減分	1,314	支給基準変更に伴う増加分	期末手当 千円 勤勉手当 1,314 千円
		その他の増減分	669	人事異動等に伴う増加分	扶養手当 288 千円 管理職手当 1,140 千円 地域手当 △ 175 千円 特殊勤務手当 千円 時間外勤務手当 △ 444 千円 通勤手当 △ 425 千円 住居手当 1,092 千円 期末手当 △ 953 千円 勤勉手当 146 千円

## 3 給料及び手当の状況

### (1) 職員1人当たり給与

区 分		一 般 職
平成29年1月1日 現在	平均給料月額 (円)	361,826
	平均給与月額 (円)	437,974
	平均年齢 (歳)	46.0
平成28年1月1日 現在	平均給料月額 (円)	357,280
	平均給与月額 (円)	416,230
	平均年齢 (歳)	46.1

### (2) 初任給

区 分	一 般 職 (円)	一般会計の制度
		一 般 職 (円)
高 校 卒	150,500	150,500
大 学 卒	184,800	184,800

(3) 級別職員数

区 分	一 般 職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)
平成29年1月1日現在	1級	3	8.8
	2級		
	3級	( 8 ) 1	( 100.0 ) 2.9
	4級	10	29.4
	5級	12	35.3
	6級	5	14.7
	7級	2	5.9
	8級	1	2.9
	計	( 8 ) 34	( 100.0 ) 100.0
平成28年1月1日現在	1級	2	5.6
	2級	1	2.8
	3級	( 8 )	( 100.0 )
	4級	10	27.8
	5級	16	44.4
	6級	5	13.8
	7級	2	5.6
	8級		
	計	( 8 ) 36	( 100.0 ) 100.0

\* ( ) 内は短時間勤務職員数を外書しています。

## (級別の標準的な職務内容)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級
一 般 職	事務員 技術員	副主事 副技師	主 事 技 師	主 任	係長級	課長 補佐級	課長級	部長級

## (4) 昇給

区 分		一 般 職	
本 年 度	職員数 (A)	(人) 34	
	昇給に係る職員数(B)	(人) 28	
	号 給 数 別 内 訳	2号給 (人)	
		4号給 (人)	28
		6号給 (人)	
		8号給 (人)	
比 率 (B) / (A)		(%) 82.4	
前 年 度	職員数 (A)	(人) 36	
	昇給に係る職員数(B)	(人) 26	
	号 給 数 別 内 訳	2号給 (人)	
		4号給 (人)	26
		6号給 (人)	
		8号給 (人)	
比 率 (B) / (A)		(%) 72.2	

## (5) 特殊勤務手当

区 分	一 般 職
給料総額に対する比率 (%)	0.0
支給対象職員の比率(平成29年1月1日現在) (%)	100
支給対象職員1人当たり平均支給月額 (円)	0
代表的な特殊勤務手当の名称	災害派遣業務手当

(6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6 月 (月分)	1 2 月 (月分)			
本 年 度	(1.05)	(1.20)	(2.25)	有	
	2.075	2.225	4.30		
前 年 度	(1.025)	(1.175)	(2.20)	有	
	2.025	2.175	4.20		
一般会計の制度	(1.05)	(1.20)	(2.25)	有	
	2.075	2.225	4.30		

\* ( ) 内は短時間勤務職員の支給率を外書しています。

(7) 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年 勤続の者 (月分)	25年 勤続の者 (月分)	35年 勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算 措 置 等	備 考
支給率等	25.55625	34.5825	49.59	49.59	定年前早期退職 特例措置 (3%~45%加算)	
一般会計の制度 (支給率等)	25.55625	34.5825	49.59	49.59	定年前早期退職 特例措置 (3%~45%加算)	

(8) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同
扶 養 手 当	同 じ
地 域 手 当	同 じ
住 居 手 当	同 じ
通 勤 手 当	同 じ

継続費に関する調書

款	項	事業名	全 体 計 画			前前年度 末までの 支払義務 発生額	前年度末 までの支 払義務発 生(見込) 額	当該年度 支払義務 発生予定 額	当該年度 末までの 支払義務 発生予定 額	翌年度以 降の支払 義務発生 予定額	継続費の 総額に対 する進捗 率
			年 度	年 割 額	左 の 財 源 内 訳						
					損益勘定留保資金						
資本的 支出	建 設 改良費	新小瀬 中継所 建設工事		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%
			27	16,800	16,800	5,698	—	—	5,698	—	1.1
			28	112,500	112,500	—	53,313	—	53,313	—	10.5
			29	381,000	381,000	—	—	451,289	451,289	—	88.4
			計	510,300	510,300	5,698	53,313	451,289	510,300	—	100.0

## 平成28年度生駒市水道事業予定損益計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位 千円)

1 営業収益				
(1) 給水収益	2,264,151			
(2) 受託工事収益	16,528			
(3) その他営業収益	24,638		2,305,317	
2 営業費用				
(1) 原水及び浄水費	1,322,752			
(2) 配水及び給水費	240,903			
(3) 受託工事費	5,501			
(4) 総係費	214,478			
(5) 減価償却費	655,269			
(6) 資産減耗費	42,543		2,481,446	
営業損失				176,129
3 営業外収益				
(1) 受取利息	16,532			
(2) 給水分担金	66,698			
(3) 長期前受金戻入	409,206			
(4) 雑収益	124			
(5) 小水力発電収益	11,913			
(6) 被災自治体負担金	3,494		507,967	
4 営業外費用				
(1) 支払利息	2,208			
(2) 小水力発電費	5,473			
(3) 災害援助費	3,264		10,945	497,022
經常利益				320,893
5 特別利益				
(1) 過年度損益修正益	186		186	
6 特別損失				
(1) 過年度損益修正損	1,852		1,852	△ 1,666
当年度純利益				319,227
前年度繰越利益剰余金				363,677
当年度未処分利益剰余金				682,904

平成28年度生駒市水道事業予定貸借対照表

(平成29年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1. 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地 2,190,010

ロ 建 物 1,472,073

減価償却累計額 △ 534,735 937,338

ハ 構 築 物 24,608,270

減価償却累計額 △ 12,869,239 11,739,031

ニ 機 械 及 び 装 置 5,796,113

減価償却累計額 △ 3,260,913 2,535,200

ホ 車 両 運 搬 具 51,354

減価償却累計額 △ 42,428 8,926

ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品 129,481

減価償却累計額 △ 97,421 32,060

ト 建 設 仮 勘 定 52,462

有形固定資産合計 17,495,027

(2) 無 形 固 定 資 産

イ その他無形固定資産 3,590

無形固定資産合計 3,590

固定資産合計 17,498,617

2. 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金 4,605,336

(2) 未 収 金 31,356

貸倒引当金 △ 1,626 29,730

(3) 貯 蔵 品 1,492

流動資産合計 4,636,558

資 産 合 計 22,135,175

## 負債の部

3.	固定負債		
	(1) 企業債	15,192	
	固定負債合計		15,192
4.	流動負債		
	(1) 企業債	14,482	
	(2) 未払金	37,607	
	(3) 前受金	300	
	(4) 引当金	29,635	
	(5) 預り金	81,339	
	流動負債合計		163,363
5.	繰延収益		
	(1) 長期前受金	19,519,324	
	(2) 長期前受金収益化累計額	△ 11,589,136	
	繰延収益合計		7,930,188
	負債合計		8,108,743

## 資本の部

6.	資本金		
	(1) 資本金	9,760,379	
	資本金合計		9,760,379
7.	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	イ 給水分担金	698,973	
	ロ 新設改良施設工事納付金	38,615	
	ハ 配水施設工事納付金	464,837	
	ニ 拡張施設工事納付金	88,816	
	ホ 寄附金	1,304,517	
	ヘ 受贈財産評価額	857,174	
	ト 負担金	49,708	
	チ 補助金	71,521	
	リ 保険金	388	
	資本剰余金合計		3,574,549
	(2) 利益剰余金		
	イ 減債積立金	8,600	
	ロ 当年度未処分利益剰余金	682,904	
	利益剰余金合計		691,504
	剰余金合計		4,266,053
	資本合計		14,026,432
	負債資本合計		22,135,175



平成29年度生駒市水道事業予定貸借対照表

(平成30年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1. 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地 2,190,110

ロ 建 物 1,486,921

減価償却累計額 △ 558,761 928,160

ハ 構 築 物 24,986,009

減価償却累計額 △ 13,276,680 11,709,329

ニ 機 械 及 び 装 置 6,266,517

減価償却累計額 △ 3,403,149 2,863,368

ホ 車 両 運 搬 具 51,772

減価償却累計額 △ 41,313 10,459

ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品 130,407

減価償却累計額 △ 105,080 25,327

ト 建 設 仮 勘 定 0

有形固定資産合計 17,726,753

(2) 無 形 固 定 資 産

イ その他無形固定資産 12,721

無形固定資産合計 12,721

固定資産合計 17,739,474

2. 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金 4,333,251

(2) 未 収 金 31,224

貸倒引当金 △ 1,496 29,728

(3) 貯 蔵 品 6,723

流動資産合計 4,369,702

資 産 合 計 22,109,176

## 負債の部

3.	流動負債		
	(1) 企業債	15,192	
	(2) 未払金	39,082	
	(3) 前受金	300	
	(4) 引当金	29,877	
	(5) 預り金	83,798	
	流動負債合計	168,249	168,249
4.	繰延収益		
	(1) 長期前受金	19,622,222	
	(2) 長期前受金収益化累計額	△ 11,914,961	
	繰延収益合計	7,707,261	7,707,261
	負債合計	7,875,510	7,875,510

## 資本の部

5.	資本金		
	(1) 資本金	9,760,379	
	資本金合計	9,760,379	9,760,379
6.	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	イ 給水分担金	698,973	
	ロ 新設改良施設工事納付金	38,615	
	ハ 配水施設工事納付金	464,837	
	ニ 拡張施設工事納付金	88,816	
	ホ 寄附金	1,304,517	
	ヘ 受贈財産評価額	857,174	
	ト 負担金	49,708	
	チ 補助金	71,521	
	リ 保険金	388	
	資本剰余金合計	3,574,549	3,574,549
	(2) 利益剰余金		
	イ 減債積立金	8,600	
	ロ 当年度未処分利益剰余金	890,138	
	利益剰余金合計	898,738	898,738
	剰余金合計	4,473,287	4,473,287
	資本合計	14,233,666	14,233,666
	負債資本合計	22,109,176	22,109,176

## 会計書類に関する注記

### I. 重要な会計方針

#### 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 先入先出法による原価法

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による

- ・主な耐用年数

建物 10～50年

構築物 10～60年

機械及び装置 6～22年

車両運搬具 3～7年

工具器具及び備品 2～20年

##### (2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による

#### 3 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

「生駒市職員退職給与基金の設置、管理及び処分に関する条例」に基づく退職給与基金積立負担金を除き、追加的負担が生じないため、計上していない。

##### (2) 賞与引当金

翌年度6月の期末手当、勤勉手当及び法定福利費の支給に備えるため、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上している。

### II. 予定貸借対照表関連

#### 1 賞与引当金の取崩し

当年度において、前年度の負担に属する期末手当、勤勉手当及び法定福利費を支給するため、賞与引当金を取崩している。

#### 2 企業債の計上方法について

企業債のうち、1年以内に償還期限が到来するものを流動負債に、1年を超えるものを固定負債に計上している。

### Ⅲ. 減損損失

#### 1 グルーピングの方法

水道事業において使用している固定資産については、水道水の製造から販売まで全ての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしている。また、現在使用していない土地は、独立したキャッシュ・フローを生み出す資産グループとして個別に取扱う。

#### 2 減損の兆候について

減損の兆候は生じていない。

### Ⅳ. その他の注記

#### 1 小水力発電事業に係る予算について

平成29年度生駒市水道事業会計予算における収益的収入及び支出のうち、附帯事業である小水力発電事業にかかる収入は売電収益1,286万6千円、支出は修繕費191万円、減価償却費547万3千円を計上している。